

RWPPI、TRIA の協力のもと台北市において第5回目のラウンド・ロビン・テスト・セミナーを開催 DVD-RW/DVD-R 関連商品の記録・再生互換性の高さをアピール

RWプロダクツ プロモーション イニシアティブ(略称RWPPI、代表:相澤宏紀)は、2月21日、台湾の台北市において、台湾で5回目となるラウンドロビンテストセミナーを開催しました。セミナーは2月21日午前10時より、Spring City Resort Hotelにおいて行われました。今回のセミナーは、前回のセミナーに引き続き、DVD-RW/DVD-R規格製品市場とその供給で成長著しい台湾において、RWPPIのラウンドロビンテスト*1(2007年6月より2008年1月まで行われた第7次互換性試験(Stage7))のテスト結果レポートを発表し、DVD-RW/DVD-R 関連商品の記録・再生互換性の高さをアピールするものです。

RWPPI の会員会社、36社が参加したこの Stage7では、RDVDC の互換性ワーキンググループと協働する業界最大規模の DVD 互換性試験を実施(RDVDC 会員会社は3社)、記録可能な DVD に関連する世界の主要なメーカー(ハード、メディア、PC アプリケーション他)の機器、製品間における、対象とする記録速度(DVD-RW DL:2倍速、DVD-R DL:8倍、及び8cmDVD-R DL:2倍速、及び4倍速)での記録・再生互換性に関する検証が行われました。具体的に以下の様な成果が得られました。

- (1) DVD-RW/DVD-Rディスクと対応ライターの記録物理特性に関して、ディスクメーカー18社、27モデル、及びライターメーカー7社、12モデル間で合計245項目の試験を行い、安定した記録品質が確保されている事を確認しました。
- (2) DVD-RW/DVD-R対応ドライブ・ライターに関して、7社、68モデル間にて合計57の確認項目の論理互換性試験を実施、参加モデル間での記録・再生互換性を確認し、同時に参加メンバーの規格に関する共通理解を一層深めることができました。
- (3) DVD-RW/DVD-R対応レコーダー、DVDカムコーダー、及びPCオーサリングソフトに関して、8社、23モデル間での記録・再生・編集機能51項目(VRモード、CPRM *1 対応 DVD-RW、及び DVD-R、8cm ディスク)にわたって高い互換性を確認しました。
- (4) DVD-RW/DVD-R対応プレーヤー、ドライブ、及びPC再生ソフトウェアに関して、合計16社、135モデルにより12項目での再生互換性評価を行い、広範な環境下での再生互換性を確認しました。

今回の台湾セミナーについて、TRIA*2(台湾記録メディア工業会)の議長である Gordon Yeh 氏 (RITEK 社 CEO)は、「成熟期のDVD市場にあって、ディスクや記録再生機器間での互換性はますます重要になってきています。5回目を迎える今回のRWPPIラウンドロビンテスト台湾セミナーは、業界挙げての活動という意味からTRIAも協力して開催しています。これを機に、さらに多くの企業がこの活動に参加することを期待します。」と語りました。

RWPPIは、記録型DVD市場のメインサプライヤーである台湾からの更なる参加企業を得て、DVD-RW/DVD-R関連機器間での記録・再生互換性をさらに高めることで、DVD市場全体の発展のため、積極

的に貢献して参ります。

●RW プロダクツ プロモーション イニシアティブ (RWPPi) <<http://www.rwppi.com>>

RWPPiは、DVD-RW/DVD-R規格に基いた関連製品の市場における円滑な普及・促進を目指しています。2000年5月に発足以来、DVD-RW/DVD-R製品に関する会員各社との世界各地でのプロモーション、各種標準仕様の提案やハードとディスクの互換性の確保などの活動を通じて、お客様の満足度の向上を図っています。

- * 1 ラウンドロビテスト: DVD-RW/DVD-R 関連のメディア・機器・PC ソフトとの間の記録・再生互換性の向上を図る目的の互換性テストの実施、運営を行っているグループ。現在、RDVDC(記録型DVD会議)と合同で互換性テストを実施しており、参加社は業界最大規模。
- * 2 TRIA: 台湾記録メディア工業会 (Taiwan Recording-Media Industries Association) 台湾におけるDVDを含む記録メディア関連企業の業界団体。Mr. Gordon Yeh (RITEK Corporation, CEO)が代表を務める。

<報道関係からのお問い合わせ先>

RW プロダクツ プロモーション イニシアティブ事務局

<https://www3.pioneer.co.jp/rwppi/contact/index-j.html>

<付録> 今回の互換性試験に参加したメーカー (RWPPi 会員会社のみ、50音順)

アルパイン株式会社、 Info Source Multimedia Ltd.、 Wealth Fair Technologies Ltd.、
Optodisc Technology Corporation、オリオン電機株式会社、Gigastorage Corporation、
株式会社ケンウッド、サイバーリンク株式会社、サムスン電子株式会社、三洋電機株式会社、
CMC Magnetics Corporation、シャープ株式会社、ソニー株式会社、
ソニーNECオプティーク株式会社、太陽誘電株式会社、Daxon Technology Inc.、ティアック株式会社、
株式会社 D&M ホールディングス、東芝サムスン ストレージ・テクノロジー株式会社、
日本ビクター株式会社、Nero AG、Noah Technologies International Inc.、パイオニア株式会社、
Falcon Technologies International L. L. C.、富士フイルム株式会社、船井電機株式会社、
Prodisc Technology Inc.、三菱化学メディア株式会社、三菱電機株式会社、MediaTek Inc.、
MEMORY TECH SDN. BHD.、Moser Baer India Ltd.、ヤマハ株式会社、RITEK Corporation、
LITE-ON IT Corporation、UmeDisc Ltd.